

イベント報告記

日本で最初の少年院「浪速少年院」 シンガーソングライター西浦さんが慰問コンサート

前号で取り上げた浪速少年院(茨木市郡山)で、夏の全国高校野球のエンディングテーマを28年間提供し続けたシンガーソングライターの西浦達雄さんが、十数年ぶり2度目となる慰問コンサートを実現されました。

西浦さんの歌の間には元ABCアナウンサーの清水次郎さんも朗読で出演されたりと一曲ごとに大きい拍手がおり、西浦さんのまっすぐで力強いメッセージが届いていると感じることができました。



シンガーソングライターの西浦さん(右)と元ABCアナウンサー清水次郎さん。

まちで楽しもう！イベント情報

第9回 茨木音楽祭2017

平成29年5月5日(金・祝)

場所: 茨木市中央公園南グラウンド、北グラウンド、茨木神社を始め、屋外屋内含め 全19会場

「音楽を通じて茨木の街を盛り上げたい、元気にしたい」と始まったイベントです。アマチュアからプロまで約140組が出演、南グラウンドでは地元の飲食店舗が出展します。



■主催: 茨木音楽祭実行委員会
■問合せ先: 072-638-3914(18時以降) info@ibaon.jp
■HP: http://ibaon.jp/

第45回 茨木フェスティバル

平成29年7月29日(土)・30日(日)

場所: 中央公園南・北グラウンド ほか

「みんなで創ろう!みんなの祭り」をスローガンに今年も茨木フェスティバルが開催されます。今年もメインステージを始めとして、様々なイベントが盛りだくさん。お楽しみに!!



■主催: 茨木フェスティバル協会
■問合せ先: 072-622-9200
■HP: http://www.iba-fes.jp/

第9代 いばらき観光大使募集

茨木の観光大使として、茨木フェスティバルなどの観光イベントや行事に参加していただける方を募集します。



募集人数は2名で、ご応募の締切は、6月30日(金)です。応募資格など詳しくはホームページをご覧ください。

■主催: 茨木市観光協会
■問合せ先: 072-645-2020
■HP: http://www.ibaraki-kankou.or.jp/

茨木市観光協会発! 街のアレコレノート

いばらきのおと

Vol. 25
2017 初夏号

茨木の 隠れキリシタン

禁教令(1612年)が出て三百年余り隠され続けたキリシタン遺物。ちょっとニッチな話題です! キリシタン遺物史料館では詳細なビデオも見れるよ!



なぜ茨木山中なの

キリシタン大名の高山右近は天正6(1578)年、信長より忍頂寺の五ヶ庄(銭原、音羽、寺辺、泉原、佐保)の領地を加増されます。1581年巡察師ヴァリニャーノ、1583年フォルナレティ神父が山間部を布教し、右近のあと秀吉の代官として治めた安威了佐(重胤)も信者だったのでキリシタンの保護をしたのでしょう。



発見者、藤波大超氏はお寺の住職

千提寺地区の隣、安元の教誓寺住職、藤波大超氏は茨木中学校で社会科教師天坊幸彦先生(今城塚古墳を継体天皇陵と主張した郷土史家としても有名)から「君が住んでいる山間部にはキリシタンの痕跡が残っているはず」と教えられました。卒業後に忍頂寺小学校教師となり、東藤次郎さんの協力で大正8年ついに墓碑を発見されました。



隠れキリシタンの寺?

下音羽にある高雲寺は曹洞宗のお寺ですが、千提寺や下音羽のキリシタンはこのお寺を旦那寺としていました。高雲寺の親寺は、細川ガラシャの墓がある崇禅寺(大阪市東淀川区)なのです。



下音羽を見下ろす高台にあるかまぼこ型の墓碑は、気軽に見ることができます。

キリシタン遺物史料館 茨木市大字千提寺262 TEL.072-649-3443
開館時間 午前9時30分から午後5時
休館日 火曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(日曜日の場合は開館)、12月29日~1月3日
交通アクセス 阪急バス「千提寺口」バス停下車 東へ900メートル
入館料 無料



大人気!!

いばらき観光ウォーク

5月 銅鐸製造の東奈良遺跡とその周辺を訪ねる
平成29年5月21日(日)



東奈良遺跡、小銅鐸発見地、文化財資料館など茨木南部を巡る半日コースです

■歩程距離: 約3.5km
■参加費: 参加費300円(観光協会会員は200円)
■応募締切: 平成29年5月15日(月)

6月 近世の鮎川・馬場地区を尋ねて
平成29年6月11日(日)



須賀神社、溝沖神社など茨木の鮎川・白川地区を訪れる半日コースです。

■歩程距離: 約4km
■参加費: 300円(観光協会会員は200円)
■応募締切: 平成29年6月5日(月)

いばらき観光ウォーク 応募方法

応募締切日までにハガキ、またはメールにて代表者の郵便番号、住所、氏名、電話番号、参加人数、希望コースをお書きの上、右記宛先までお送り下さい。

〒567-0888 茨木市駅前4-6-16
茨木市市民総合センター2階 茨木市観光協会宛
メール w-info@ibaraki-kankou.or.jp

いばらき観光ウォークボランティアガイド募集

私たちと一緒にボランティアガイドとして活動して頂ける方を募集しています。

茨木市観光協会主催の「いばらき観光ウォーク」は7・8月を除き月に1度実施しています。北部の自然歩道を歩いたり、市街地を巡ったりとコースはさまざま。「ずっと茨木に住んでいるのに、こんなに知らない場所があったなんて!」とビックリされる方も多いです。各ポイントでのガイドさんの丁寧な説明も好評なんですよ。「いきなりガイドなんて不安...」「うまくガイドできないかも...」と思われる方もご安心下さい!最初は一緒にコースを歩いていただく事から始めます。事務局とベテランガイドさんがしっかりサポートいたします!!興味のある方はぜひお気軽にご連絡下さい!

■主催: 茨木市観光協会 ■問合せ先: 072-645-2020

編集後記

■ウィンドバンドは一度見たら必ずハマりますよ。2月の定期演奏会が特におススメです。そしていつも、今まで本当にありがとう!!(べらちゃん)

■隠れキリシタンの里・千提寺地区にインターチェンジが出来るのは、茨木の観光にはプラスですが、神秘性が失われていくようで寂しいですね...(石童子君)

■今号で編集委員を卒業することになりました!皆さま今後とも「いばらきのおと」をよろしく願います!さようなら~!!(いづむ)

■今号から初参加です。色んな所に取材に行って貴重な経験がいっぱいできました。いづむの分までこれから頑張ります!!(たける)

■久々のキリシタン遺物史料館。懐かしさの中、慌ただしい撮影になってしまいました。(TAD)

注目 フレンド会員募集!



年会費2,000円で茨木市内の約70店舗で特典サービスが受けられるフレンド会員カード。

■観光協会 電話:072-645-2020
■HP:http://www.ibaraki-kankou.or.jp/
茨木市観光協会の窓口で登録できます。



vol.26 2017 盛夏号
次号は8月発行予定!
お楽しみに

観光協会事務局
などで配布予定です

ここをチェックしよう!! 茨木で発見されたキリシタン遺物

墓碑は2種類?



千提寺地区で見つかった墓碑は板状立碑、下音羽の墓碑はかまぼこ型の伏碑です。そして彫られている十字架の形も違って、千提寺地区は「干」形の二支十字が3基のうち2基あり、下音羽地区は3基とも四方の先端に横棒が或る「十」松葉杖十字です。

日本人が描いたの?



聖フランシスコ・ザビエル像の有名な絵で注目して欲しいのは、下段にある漢字です。左下たてに2列「漁夫環人」の四字ですが、これは絵師ベト口狩野源助だと云われています。紙や絵の具も日本製ということです。

ゴルゴタの丘!



下音羽の大神家で発見されたキリスト磔刑像は象牙製で13.3cmと小さいですが精巧にできています。黒檀の十字架の足元に頭蓋骨(共に象牙製)があります。キリストが処刑されたゴルゴタの丘を象徴した頭蓋骨が置かれているそうです(史料館では展示されていません)。

奇跡的に救出された「あけずの櫃」



箱の外側が焦げているのをチェック

ザビエル像やマリア十五玄義図が入っていた「あけずの櫃」は、大正9年に発見される十数年前(明治末)に東家が火事があった際、奇跡的に運び出されました。また、火事のがれきの中から金蒔絵天目形茶碗の一部が見つかりました。

メダイ(メダル)



いくつものメダイが発見されましたが、在位10ヶ月(1590年12月~1591年10月)の教皇グレゴリオ14世を記念したメダイがあります。世界中に1万個ほど配布されたのですが、日本では茨木と長崎(大浦天主堂)のみ現存しています。

知ってますか!? シリーズ vol.16 ザビエル像の行方



教科書でもおなじみのフランシスコ・ザビエル像は大正8年(1919年)茨木市安元の藤波大

超氏が千提寺の東家から発見しました。茨木市立キリシタン遺物史料館にはレプリカが展示されていますが、本物は現在、神戸市立博物館に収められています。

実は発見から16年後の昭和10年(1935年)、神戸の資産家であり南蛮美術収集家である池長孟(はじめ)氏が東藤次郎氏に譲ってほしいと懇願しました。東氏は先祖が命をかけて伝えてきたものを守りたいと断り続け、池長氏を諦めさせるため破格な値段を提示しました。しかし、池

長氏がその額を用意したため、やむを得ず譲り渡すことになりました。東氏は手放した自責の念に駆られ、その代金を一切使用せず保存するよう子孫に伝えたそうです。その後、池長氏は私立池長美術館を設立、ザビエル像はこちらに展示。戦後、池長美術館はコレクションとともに昭和26年(1951年)神戸市に寄贈され市立神戸美術館となり、昭和40年(1965年)に神戸市立南蛮美術館へと改称。昭和57年(1982年)に神戸市立博物館に統合され現在に至ります。

体験しましたか? 踊りながら演奏するバンド!!!

早稲田摂陵高等学校 ウィンドバンド

昨年の光の回廊の点灯式において、巨大ツリーの下、勇壮な行進や可愛いステップなど一糸乱れぬパフォーマンスと素晴らしい演奏で観客を楽しませてくれた、女子高校生マーチングバンドをクローズアップします。ウィンドバンド指揮者の川口先生にお話を伺いました。



ウィンドバンドとは

創立60年、全国的にも知られたマーチングバンド

昭和32年に阪急少年音楽隊として発足、世界初のステージマーチングショーを披露するなど、吹奏楽界のパイオニアとして演奏活動を繰り広げてきました。その後、編成を男子から女子へと変え、平成21年から、早稲田摂陵高等学校ウィンドバンドとして年間約40回のステージに出演しています。これまでにコンクールやコンテストの全国大会に出場するとともに、イタリア・フランス・スペインからも招待されるなど高く評価され、テレビ出演などを通じて全国でも知られるバンドです。

名指導者を紹介

指揮者の川口先生はこんな人

1970年生まれ。中学から吹奏楽部でトロンボーンを始め、中学卒業後は阪急商業学園に入塾し阪急少年音楽隊に入隊。卒業後は阪急百貨店に入社し、翌年阪急少年音楽隊に指導者として赴任。30歳で教員を志し大学に入り、34歳で教員免許を取得。向陽台高等学校吹奏楽コース教諭を経て、現在に至る。マーチングの構成や振り付けは川口先生が考案している。



川口 尚先生(かわぐち ひさし)
・早稲田摂陵中学校・高等学校教諭
・(一社)日本マーチングバンド協会 準公認指導員

2011年5月には茨木警察署で一日警察署長を務めた。

バンドDATA

早稲田摂陵高等学校 吹奏楽コース「ウィンドバンド」
茨木市宿久庄7-20-1
http://www.waseda-setsuryo.ed.jp/wind_music/
早稲田摂陵 吹奏楽 で検索



ウィンドバンドのこだわり

合言葉は、「音楽で躍動と感動を!」

高く足を上げる歩き方やダンスステップなどキビキビとした動きで観客を楽しませるマーチングが、ウィンドバンドの魅力であり一貫したスタイルです。外部イベントや行事、採点基準があるコンテストでも、観客に楽しんでもらえるマーチングを常に心がけています。また選曲でも楽しんでもらえるように、出演毎に観客の層やイベント趣旨に合った曲を選びます。ただ、生徒たちは都度新しい曲を覚え練習をしないといけないので大変ではありますが、皆さんから頂ける拍手は、生徒たちのモチベーションと達成感になっています。



ウィンドバンドの歴史

1957年	「阪急少年音楽隊」創立
1970年	日本万国博覧会 開会式・閉会式 演奏
1983年	御堂筋パレード 出演、以後25年間出場
2003年	茨木フェスティバル 出演
2005年	東京ディズニーリゾートMFP 出演、以後4回出演
2006年	スペイン・バレンシア・マグダレナフェスティバル 出場、以後12年出場
2009年	全日本高等学校吹奏楽大会 出場、以後 連盟会長賞1回、審査委員長賞3回
2010年	産官学 茨木こども秋まつり 出演
2014年	全日本マーチングコンテスト 出場 金賞受賞 イタリア・ジュリアノーヴァ国際音楽祭 出場、第1位・優勝・大統領賞受賞
2016年	関西マーチングコンテスト 出場 金賞受賞 いばらき光の回廊・点灯式 出演

2018年2月24日(土) 定期演奏会 大阪市 ザ・シンフォニーホール(予定)

スマホで見よう!

「QRコードリーダー」等の無料アプリをダウンロードしてから、ご利用ください。

